

CVZF-12/34 CVZ用フィルタ取扱説明書

この度は、CVZF (CVZ用フィルタ)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書を必ずご一読いただき、いつでも参照出来るよう大切に保管しておいてください。

ここに記した注意事項は、当社製品を安全に正しくお使いいただき、人身への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、取り扱いを誤った場合に生じる人身への危害や財産への損害の大きさと切迫の程度を表示するために、「危険」「警告」「注意」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守ってください。

⚠危険：切迫した危険の状態で、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

⚠警告：取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が生じることが想定されるもの。

⚠注意：取り扱いを誤った場合、人が障害を負う危険が生じることが想定されるもの、および物的損害のみの発生が想定されるもの。

使用上の注意

⚠警告

- ・腐食性ガス、化学薬品、海水、水蒸気、可燃性ガスなどの雰囲気又は、付着する場所での使用はしないでください。
- ・日光が直接当たる場所では保護カバーなどを使用し、日光が直接当たらない様にしてください。
- ・周囲に熱源がある場合は、輻射熱を避けてください。
- ・真空用のフィルタですので、真空ライン以外には使用しないでください。

注意

- ・接続する継手は漏れが無いように確実に接続してください。
- ・銘板などの型式表示部を有機溶剤などで拭き取らないでください。表示が消える可能性があります。
- ・ケース材質はPCですので、有機溶剤やアルカリ性薬品、洗剤などが触れる環境では使用しないでください。

取付け/配管

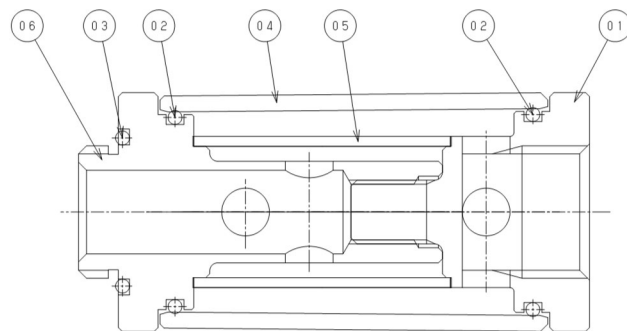
⚠警告

- ・CVZエジェクタへの取付は、真空漏れを起こさない様にしてください。
- ・本製品の接続部分には回り止め機構はありませんので、装置可動によりホースなどの動きが伝わらない様にしてください。
- ・各シール部より漏れが無いことを確認してから装置の運転を行ってください。

⚠注意

- ・取付の際、Oリングの脱落や挟み込みに注意してください。
- ・継手、ホースなどの配管をする前には配管内を十分にフラッシングして配管内のスラッジや異物、油分等を除去してください。
- ・配管継手をねじ込む際は、シール剤が内部に混入しない様にしてください。
- ・メンテナンスに必要なスペースを確保してください。
- ・フィルタ本体や接続するホース(チューブ)にねじれや引張り、振動や衝撃などが掛からないようにしてください。

構造図



- 01 : 本体1 (アルミニウム)
- 02 : Oリング (P44 NBR)
- 03 : Oリング (P34 NBR)
- 04 : ケース (PC)
- 05 : フィルタエレメント (PVF)
- 06 : 本体2 (アルミニウム)

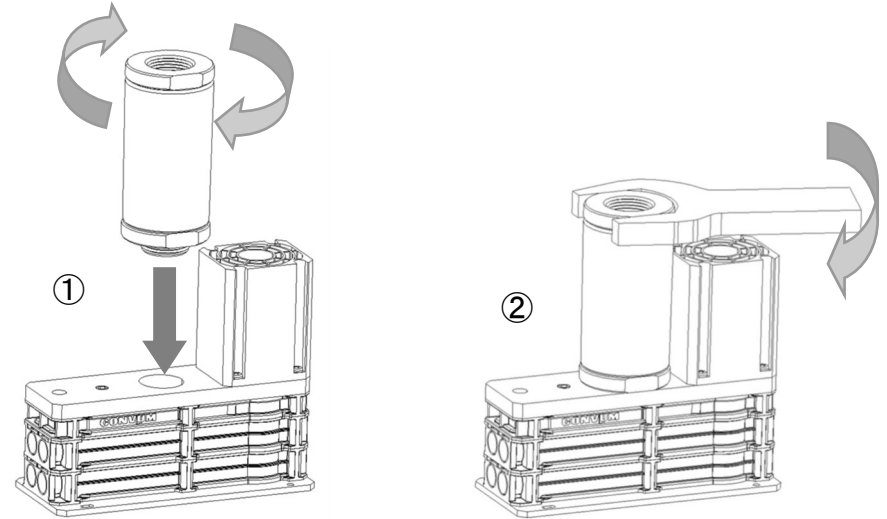
保守点検

⚠注意

- ・保守点検は取扱説明書の手順にて行ってください。
- ・メンテナンス作業については、空気圧機器について十分な知識と経験のある人が行ってください。
- ・フィルタの取外しの際、CVZのサイレンサ部分を外すこととなりますので、部品の紛失に気を付けてください。
- ・ケースには、有機溶剤やアルカリ性の薬品・洗剤などが付着しないようにしてください。
- ・本体部品の取付け取外しの際、ケースにスパナがかからないよう薄型のスパナ等を使用してください。
- ・ケースには取り付けの向きがありますので、向きを間違えるとケースを破損する恐れがあります。
- ・ケースの汚れを拭取る際は、有機溶剤やアルカリ性の薬品・洗剤などは使用せず、中性洗剤を薄めたものを使用してください。

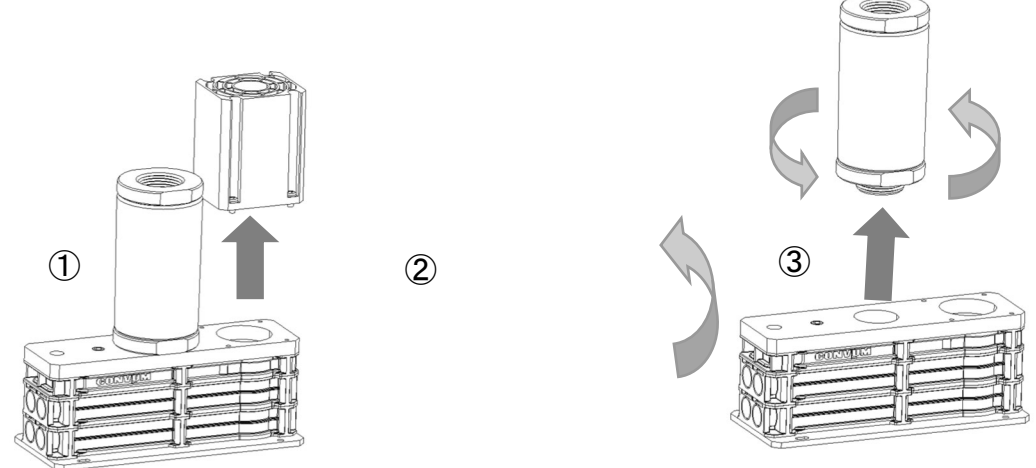
・CVZへの取付方

- ① Oリングの脱落や挟み込みが無いことを確認し、CVZの真空口にねじ込む。
- ② 本体1の2面幅を利用して取り付ける。



・CVZからの取外し方

- ① CVZのサイレンサ部分を外す(ねじやサイレンサエレメントの紛失に注意)
- ② ③フィルタのCVZ側の本体2の2面幅を利用して取外す(Oリングの脱落に注意)



・CVZFの分解方法

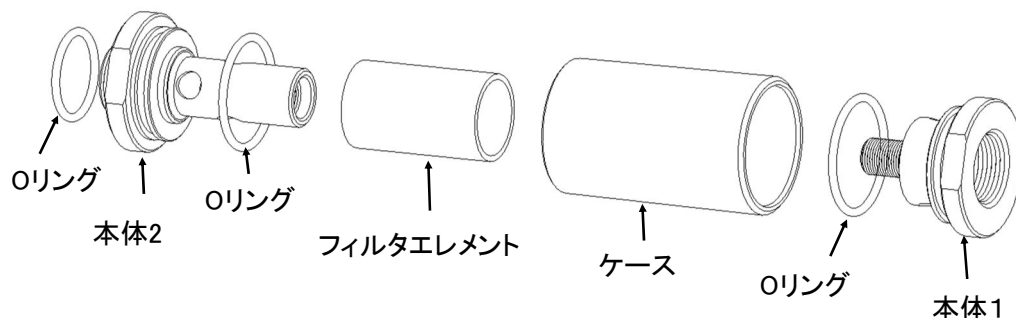
フィルタエレメント等の清掃や保守部品の交換の際に実施してください。
Oリングの紛失に気を付けてください。

・分解手順

- ①本体1、本体2を反時計周りに回して、本体1を取り外す。
- ②ケースを取外す。
- ③フィルタエレメントを取外す。

・組立手順

- ①本体2へフィルタエレメントを取り付ける。フィルタエレメントには向きはありません。
- ②本体2へケースを取り付ける。
本体2の溝へOリングを取り付けてください。
ケースには向きがあります。本体2側が小さい口となります。
- ③本体1、2を時計周りに回して、本体1を取り付ける。
本体1の溝へOリングを取り付けてください。



保守部品 注文形式

シリーズ

CVZ

F

保守名称

FE

CA

PA

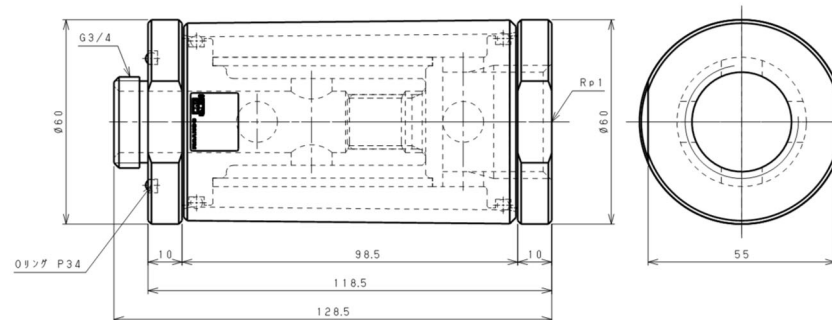
FE：フィルタエレメント（3個入り）

CA：ケース（PC透明）

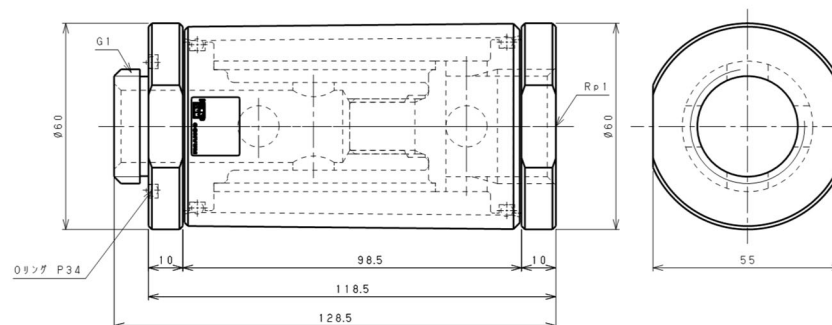
PA：Oリングセット（P34：1個、P44：2個）

外形図

CVZF-12(CVZ-1/2用)



CVZF-34(CVZ-3/4用)



仕様

	フィルタ型式: CVZF-12/34
使用流体	空気
周囲温度および使用流体温度	0~60 °C(凍結無きこと)
使用圧力範囲	-100~0 kPa
真空破壊圧力	0.5 MPa以下 注1)
接続口径	真空源側: G3/4、G1 吸着パッド側: Rp1
ろ過度 注2)	10 μm
ろ過面積	6983 mm ²
推奨流量 注3)	450/600 L/min(ANR)
質量	350 g

注1) 真空用フィルタのため、真空破壊の様に瞬間的な加圧印加以外での使用はしないでください。

注2) 当社の測定条件によります。

注3) 初期圧力損失5kPa時の空気流量